２０２４年度事業報告

１　はじめに

当協会は、２０２４年度に、法人化して４３年目、公益社団法人として再発足して１４年目を迎え、これまで積み上げられてきた事業実績を踏まえつつ、第８期中期計画の初年度として、協会の設立目的を達成すべく諸事業を展開した。

（1）会　員

会員は、２０２５年3月３１日現在、コカ・コーラ協会、一般社団法人全国清涼飲料連合会、一般社団法人全国トマト工業会、一般社団法人日本果汁協会、日本コーヒー飲料協会、ビール酒造組合の６団体である。（別紙１）

（2）役　員

役員は、２０２５年3月３１日現在、理事７名（うち会長１名、専務理事１名）及び監事２名である。なお、３月３１日付けで辞任した理事の後任の理事選任のための総会手続きを４月以降速やかに実施する予定である。（別紙２）

２　各事業の執行状況報告

２０２４年度においては、引き続き、アダプト・プログラムの普及推進、環境美化実践教育支援、その他各種まち美化啓発活動を展開する等により、地方連絡会議の活動強化を図り、各般にわたる飲料容器の散乱防止対策を推進した。

（1）アダプト・プログラムの普及推進

アダプト･プログラムは、行政と市民のパートナーシップで進める継続的なまち美化プログラムで、有効な散乱防止対策の一つである。

このアダプト・プログラムの一層の普及・定着を図り、併せて飲料業界がアダプト・プログラムの普及推進に努めていることの一般への浸透を図った。

情報センターとしての機能強化

ホームページを活用して、全国普及状況などアダプト・プログラムに関する情報提供を行った。

また、自治体実務担当者を対象にワークショップを開催するとともに、導入自治体に対するアンケート調査を実施した。

なお、２０２５年３月現在、アンケート調査、自治体ホームページ等をもとに当協会が把握している導入地方自治体数は５２１であり、推計の参加団体数５万８千団体以上、活動者数２４０万人以上である。

アダプト・プログラム助成制度の実施

アダプト・プログラム活動団体を支援し、アダプト・プログラムの一層の奨励とその普及を図るため、「アダプト・プログラム助成制度」を引き続き実施した。

助成金コースのほか、清掃グッズ（ビブス、トング）を直接支給するコースの２つのコースで募集を行い、全国から、助成金コース２１５団体、清掃グッズコース７９団体、総数２９４団体の応募があり、審査委員会で審査の上、助成金コース３０団体、清掃グッズコース３５団体、総数６５団体に助成を行った。（別紙３　助成実施団体一覧）

地域における普及活動の強化

アダプト関係団体の広報誌発行支援を通じて、アダプト助成事業等のPRを行うとともに、当該団体の活動支援を行った。

また、地域におけるアダプト教室等で活用するため、アダプト・プログラム紹介動画を制作し、ホームページに掲載した。

アダプト・プログラムの裾野の拡大

アダプト・プログラム活動自体には参加しないものの、活動に共感した一般市民や企業が寄付を行える場（ドネーションプラットフォーム）を構築の上、提供した。

（２）環境美化実践教育支援

社会の持続可能性を高めるという観点から、次世代に向けた環境教育に取り組む姿勢が社会全般に一層高まっていることを背景に、環境美化教育優良校等表彰事業を引き続き実施するとともに、環境美化・リサイクル推進に関する有効な情報を教育現場に提供した。

第２５回環境美化教育優良校等の表彰

公共の場所における環境美化や飲料空き容器等のリサイクルについて実践的な教育を行い、地域の環境美化にも大きく寄与している小中学校等を対象とした環境美化教育優良校等表彰事業を、文部科学省、農林水産省、環境省の後援を得て実施した。

なお、今回の大会は、第２５回目の大会であることから記念大会と位置付け、地域と連携し持続可能な社会の実現に貢献するなど特色ある活動に取り組んでいる小中学校等を表彰する協会会長賞（特別賞）を設定するとともに、２５周年記念動画を作成し、表彰式での放映、ホームページへの掲載等を通じて表彰事業の一層の情報発信を行っている。

本年度は各地方連絡会議を通して、全国３１の都道府県からの推薦を受け、審査委員会での審査選考の結果、最優秀校４校、優秀校６校、優良校２１校を決定し表彰した。（別紙４　表彰校一覧）

東京において最優秀校が一堂に会した表彰式典を開催するとともに、優秀校、優良校については各地域で地方連絡会議より表彰状の伝達を行った。これらについてはホームページを通じて紹介をし、式典、表彰伝達式については、全国新聞地域版、地方新聞、業界及び教育関係紙合わせて５８件、インターネットWEBサイト１６１件、TV（１３２３秒以上）で報道された。

環境学習ノウハウの情報収集及び情報発信

①　第２５回環境美化教育優良校等表彰事業による表彰校の環境美化の活動が広く知られ全国的な展開につながるよう、表彰校の活動内容を取材し、ホームページに掲載した。さらに、前述のように２５周年記念動画をホームページに掲載するなど表彰事業の一層の情報発信を行っている。

また、「出前授業」の一環として埼玉県立大宮商業高校において「リサイクル・３Ｒ」をテーマに講演を行った。

さらに、「こども環境学会２０周年記念全国大会」に参加し、「環境美化教育優良校表彰事業における優良校による地域貢献事例の分析」の結果として、小中学校の環境教育が地域貢献を通じ児童・生徒の自己有用感醸成につながる旨報告するとともに、プレスリリースを実施した。

② 当協会が小学校教員向けに編集した「資源になる！ごみから考える環境学習ガイドブック」（２０２２年３月改定）の配布を行うとともに、ダウンロード版については、年度末にデータ更新等を行った。また、インターネット上の学習教材「まち美化キッズ」を引き続きホームページ上に提供した。

その他

文部科学省による表彰事業「社会に開かれた教育実践奨励賞」（令和２年度創設）の推薦団体に引き続き当協会が選ばれ、２０２３年度環境美化教育優良校等表彰事業の最優秀校から２校（京都府舞鶴市立大浦小学校、鹿児島県屋久島町立金岳小中学校）を推薦したところ、２校とも受賞するに至った。

（３）散乱防止の啓発

飲料メーカー等の協力の下、統一美化マークを自動販売機等に貼付することを通じて散乱防止の呼びかけを行うとともに、地方自治体の散乱防止啓発活動（美化キャンペーン等）に協賛・協力し、その一環として、キャンペーン用資材（ボールペン、ハンドタオル、手ぬぐい等）の提供・配布を行った。

また、北海道及び埼玉県の環境ポスターコンクールに協賛・協力した。（別紙５）

（４）広報活動及び情報収集・提供の充実

① ６月に田中新会長の就任記者会見を開催し、新会長より我が国のまち美化や高いリサイクル率を支えてきた当協会の役割や今後の取組の深化についての抱負が表明されるとともに、併せて「アダプト・プログラム記念日」を９月２９日とする（一社）日本記念日協会による登録証授与式を開催したところ、多数報道されるなど高い広報効果を持つ情報発信が行われた。（別紙６）

② アダプト・プログラム記念日の制定を記念し、９月１４日から１０月１４日にかけて、スタートアップ企業と連携し、ＳＮＳを活用した記念日ごみ拾いオンラインイベントを全国展開したところ、国内外から延べ５，６０４名が参加、７０，５４０．５リットルのごみ（資源を含む）が回収されるなど大きな成果を上げた。

さらに、アダプト・プログラム記念日キャンペーンで参加したＷＯＲＬＤ ＣＬＥＡＮＵＰ ＤＡＹ ２０２４で「インフルエンス賞」を受賞した。（別紙７）

③ ホームページによる情報発信に努めるとともに、「こども環境学会２０周年記念全国大会」の発表の機会などを捉えてプレスリリース配信サービスを利用した広報を実施した。

④ 「食環協ニュース」については、アダプト・プログラム助成団体及び環境美化教育の表彰校を紹介する各号の発刊を行った。

（５）地方連絡会議

地方連絡会議のメンバーを参集するブロック別の会議（於 東京、大阪、福岡の３ヶ所）を対面とWEBのハイブリッド形式で開催し、当協会の概要、地方連絡会議の活動事例のほか、会員団体の活動を含む環境関係の最新情報を提供した。（別紙８）

その際、今年度からの初めての試みとして「地連内・地連間の連携を考える」をテーマとして、参加者をグループ分けし、ワークショップを開催した。

また、新規のメンバーに対しては、必要により、オンラインも利用して個別に説明、調整を図るなど、地方連絡会議の体制維持、諸活動の推進を図った。

さらに、各地域において実施されている環境美化活動に地元の地方連絡会議が積極的に参加し、連携を深めている。（別紙９）

３　管理運営事項の報告

（１）理事会及び総会

理事会

２０２４年

５月９日（木）（定款第３２条の規定により決議があったとみなされた日）

第１号議案　第８期中期計画を２０２４年度通常総会に報告する件
第２号議案　２０２３年度事業報告及び附属明細書の承認に関する件並びに当該事業報告を２０２４年度通常総会に提出する件
第３号議案　２０２３年度正味財産増減計算書、貸借対照表及びこれらの附属明細書並びに財産目録の承認に関する件並びに当該正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録を２０２４年度通常総会に提出する件
第４号議案　「２０２４年度の会費の額及び徴収の方法について」を２０２４年度通常総会に提出する件
第５号議案　任期満了による役員候補者の承認に関する件
第６号議案　「２０２４年度４月及び５月の業務報告」を２０２４年度通常総会に報告する件

５月３０日（木）第１回理事会

於：AP東京八重洲　Wルーム及びオンライン
議案　会長及び専務理事の選定に関する件

９月９日（月）（定款第３２条の規定により決議があったとみなされた日）

議案　役員候補者（小野里俊哉氏）の承認に関する件

１０月３１日（木）第２回理事会

於：AP東京八重洲　Wルーム及びオンライン
第１号議案　職務執行状況について（報告）
第２号議案　特定寄附金取扱規程の策定等に関する件

２０２５年

１月１７日（金）（定款第３２条の規定により決議があったとみなされた日）

議案　職員給与規程の改正に関する件

３月２８日（金）第３回理事会

於：AP東京八重洲　Wルーム及びオンライン

第１号議案　２０２５年度事業計画、収支予算並びに「資金調達及び設備投資の見込み」の承認に関する件

第２号議案　ホームページ・リニューアル事業実施要領の改正等に関する件

第３号議案　育児・介護休業等に関する規程の改正に関する件

第４号議案　理事候補者の承認に関する件

第５号議案　２０２５年度通常総会の招集に関する件

第６号議案　業務執行状況について（報告）

総　会

２０２４年

５月３０日（木）通常総会

於：AP東京八重洲　Wルーム及びオンライン

第１号議案　第８期中期計画の報告に関する件

第２号議案　２０２３年度事業報告に関する件

第３号議案　２０２３年度正味財産増減計算書、貸借対照表及び財産目録の承認に関する件

第４号議案　２０２４年度の会費の額及び徴収の方法の決定に関する件

第５号議案　任期満了による役員の選任に関する件

第６号議案　２０２４年度４月及び５月の業務報告に関する件

９月２４日（火）（定款第２８条第１項の規定により決議があったとみなされた日）

議案　役員（小野里俊哉氏）の選任に関する件

（2）運営委員会及び企画委員会

運営委員会

２０２４年

４月２６日（金）第１回　於：食環協会議室及びオンライン

・２０２３年度事業報告、決算について

・２０２４年度の会費の額及び徴収方法

・役員の改選について

・理事会、通常総会提出議案について

７月２６日（金）第２回　於：食環協会議室及びオンライン

・業務執行状況について

・その他

１０月３１日（木）第３回　於：AP東京八重洲　Wルーム及びオンライン

・令和６年人事院勧告を踏まえた職員給与の対応について

１１月２９日（金）第４回　於：食環協会議室及びオンライン

・業務報告

・２０２５年度新規事業の検討

・公益法人制度改革について

・その他　２０２４年販売数量の申告について

２０２５年

１月２７日（月）第５回　於：食環協会議室及びオンライン

・業務報告

・次年度事業計画（案）、予算の考え方について

・改正育児・介護休業法の施行を踏まえた対応について

３月３日（月）第６回　於：食環協会議室及びオンライン

・業務報告

・２０２５年度予算（案）、事業計画（案）について

・理事会提出議案について

企画委員会

２０２４年

４月２５日（木）第１回　於：食環協会議室及びオンライン

・各ワーキンググループ進捗報告
  ・アダプトWG
  ・学校表彰・環境教育支援WG
  ・地連未来WG
  ・広報WG、資源トレーサビリティ担保WG
    空容器調査研究(仮称)WG
・その他　共有事項・自由討議

５月３０日（木）第２回　於：食環協会議室及びオンライン

・２０２４年度通常総会報告
・各ワーキンググループ進捗報告
  ・アダプトWG
  ・学校表彰・環境教育支援WG
  ・地連未来WG
  ・資源トレーサビリティ担保WG
  ・PET調査研究(仮称)WG
  ・広報WG
・その他　共有事項

６月２７日（木）第３回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム
・学校表彰・環境教育支援
・地連未来
・資源トレーサビリティ担保WG
・PET調査研究(仮称)WG
・広報WG
・その他共有事項

７月２５日（木）第４回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム普及事業に関して
・学校表彰、環境教育支援に関して
・地連の未来に関して
・広報に関して
・環境流出ＰＥＴWGに関して
・資源のトレサビWGに関して
・その他連絡・共有事項

９月２６日（木）第５回　於：キリンビバレッジ湘南工場

【第１部】

・工場視察

【第２部】

企画委員会及びオンライン

・アダプト・プログラム助成事業に関して
・学校表彰、環境教育支援に関して
・地連の未来に関して
・環境流出ＰＥＴWGに関して
・広報に関して
・その他連絡・共有事項

１０月３１日（木）第６回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム助成事業に関して
・環境学習（教育）支援に関して
・環境流失ＰＥＴWGに関して
・その他連絡・共有事項

１１月２８日（木）第７回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム助成事業に関して
・環境学習（教育）支援に関して
・地方連絡会議の未来に関して
・広報に関して
・環境流失ＰＥＴWGに関して
・その他連絡・共有事項

２０２５年

１月３０日（木）第８回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム助成事業に関して
・環境学習（教育）支援に関して
・地方連絡会議の未来に関して
・環境流失ＰＥＴＷＧに関して
・次年度事業計画（案）・予算の考え方について
・その他連絡・共有事項（委員交代連絡）

２月２７日（木）第９回　於：食環協会議室及びオンライン

・アダプト・プログラム助成事業に関して
・環境学習（教育）支援に関して
・地方連絡会議の未来に関して
・環境流失ＰＥＴＷＧに関して
・広報に関して
・その他連絡・共有事項

３月２７日（木）第１０回　於：食環協会議室及びオンライン

・ ２０２４年度振り返り
・前回からの課題進捗（２０２５年度ブロック会議プログラム）
・ その他の業務トピック（表彰事業、出前授業、食環協ニュース）
・ 理事会
・ ２０２５年度予定
・ その他・連絡共有事項

別紙１

会員団体（2025年3月31日現在）

（敬称略）

会　　員　　名	代　表　者	住　　所
コカ・コーラ協会	会 長　井辻　秀剛	〒150-0002 東京都渋谷区渋谷４－６－３ 電話 070(2795)4933
一般社団法人 全国清涼飲料連合会	会 長　本庄　大介	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町２－９－２ ＰＭＯ神田岩本町２階 電話 03(6260)9260
一般社団法人 全国トマト工業会	会 長　山口　聡	〒103-0001 東京都中央区日本橋小伝馬町１５－１８ ３階 電話 03(3639)9666
一般社団法人 日本果汁協会	会長理事　中村　英男	〒105-0014 東京都港区芝３－３－１４ ニットクビル６階 電話 03(6275)1761
日本コーヒー飲料協会	会 長　中島　孝徳	〒101-0041 東京都千代田区神田須田町２－９－２ ＰＭＯ神田岩本町２階 一般社団法人全国清涼飲料連合会内 電話 03(6260)9257
ビール酒造組合	会　長 代表理事　松山　一雄	〒104-0061 東京都中央区銀座１－１６－７ 銀座大栄ビル１０階 電話 03(3561)8386

別紙２

役　員

（2025年3月31日現在）

会長	田中 美代子	コカ・コーラ協会
理事	大角　亨	一般財団法人食品産業センター
理事	小野里 俊哉	ビール酒造組合
理事	小村　厚介	日本コーヒー飲料協会
理事	小後摩 美絵	一般社団法人全国トマト工業会
理事	津垣　修一	コカ・コーラ協会
理事（専務）	遠藤　順也	事務局
監事	山田（眞島）早苗	一般社団法人日本果汁協会
監事	綿田　圭一	一般社団法人全国トマト工業会

（五十音順、敬称略）

2024年度中の役員の異動は次のとおり。

① 2024年5月30日通常総会において、任期満了による役員改選。
同日をもって、会長那須俊一氏、理事中村知弘氏、理事（専務）山本景一氏が退任、田中美代子氏が会長に就任、小村厚介氏が理事に就任、遠藤順也氏が理事（専務）に就任、その他の理事、監事は再任。

② 2024年9月9日をもって理事岸野博行氏が辞任され、9月24日付けで小野里俊哉氏が後任の理事に就任。

③ 2025年3月27日理事川村和彦氏が逝去により退任。

④ 2025年3月31日をもって理事加治木浩則氏が辞任されることから、3月28日開催の理事会において後任理事候補者を総会に提案する旨議決。4月以降速やかに後任の理事選任のための総会手続きを実施する予定。

別紙３

２０２４年度アダプト・プログラム助成制度　助成団体

【助成金コース】

	団体名	登録自治体／部署			アダプト・プログラム制度名
1	AI TOWN天辰ひと・まち連携事務局	鹿児島県	薩摩川内市	建設部都市整備課公園緑地グループ	天辰地区スマートタウン緑道維持管理
2	開拓自治会	佐賀県	佐賀市	環境保全課　環境パトロール係	さわやかマイタウンSAGA
3	九州国際大学	福岡県	北九州市	都市整備局　道路部　道路計画課	北九州市道路サポーター制度
4	町田市老人クラブ　けやき会	東京都	町田市	道路管理課	町田市アダプト・ア・ロード事業
5	湯野浜の海に親しむ会	山形県	-	庄内総合支庁　建設部 河川砂防課	山形県ふるさとの川愛護活動支援事業
6	リバーサイドボランティア（ＲＳＢ）	国土交通省	-	中部地方整備局　豊川河川事務所	豊川アダプト制度
7	釧路キレイな街応援隊	北海道	釧路市	市民環境部　環境事業課　廃棄物対策係	釧路市クリーンパートナー制度
8	NPO法人　やくわり	静岡県	-	交通基盤部　袋井土木事務所　維持管理課	しずおかアダプトロードプログラム
9	NPO法人　新　磯子区障害者地域活動ホーム	神奈川県	横浜市	道路局道路部 管理課管理係	横浜市ハマロード・サポータ
10	御山長滝町内会	福島県	福島市	環境課　環境衛生係	ふくしまきれいにし隊
11	蘇刈集落会	鹿児島県	-	大島支庁 瀬戸内事務所 総務課 用地管理係	みんなの水辺サポート推進事業
12	花富集落会	鹿児島県	-	大島支庁 瀬戸内事務所 総務課 用地管理係	みんなの水辺サポート推進事業
13	デュオセーヌつくばみらいガーデニングサークル	茨城県	つくばみらい市	市民経済部　生活環境課	つくばみらい市公共施設里親制度
14	広岡地区流域環境保全の会	徳島県	-	南部総合県民局県土整備部<美波>	徳島県OURリバーアドプト事業
15	公益社団法人　岐阜市シルバー人材センター	岐阜県	岐阜市	市民活動交流センター	岐阜版アダプト・プログラム❝ぎふまちそだて隊❞
16	おかん防災実行委員会	大阪府	-	寝屋川水系改修工営所　維持管理課	アドプト・リバー・古川クリーンアップミーティング
17	特定非営利活動法人さんわーくかぐや	神奈川県	藤沢市	市民自治部　市民自治推進課	美化ネットふじさわ
18	諏訪湖温泉旅館組合	長野県	諏訪市	建設課	河川愛護活動（諏訪湖）
19	社会福祉法人 仙台はげみの会 国見はげみホーム	宮城県	仙台市	環境局家庭ごみ減量課	仙台まち美化サポート・プログラム
20	内川を美しくする会	山形県	-	建設部河川砂防課	山形県ふるさとの川愛護活動支援事業
21	上田市踏入自治会	長野県	上田市	都市整備部　都市計画課	上田市アダプト・プログラム
22	チーム水縹	埼玉県	-	環境部水環境課	「川の国応援団」制度
23	一般社団法人 京都府北部地域連携 都市圏振興社 京丹後地域本部 大宮町支部	京都府	-	丹後土木事務所　施設保全課	さわやかボランティアロード制度
24	衣笠商店街振興組合	神奈川県	横須賀市	地域支援部　地域コミュニティ支援課	まちかど里親制度
25	吹上清流の会	埼玉県	-	環境部　水環境課	「川の国応援団」制度
26	mmp	愛知県	稲沢市	用地管理課	稲沢市公共施設アダプトプログラム
27	K・Kクリーン	愛知県	江南市	企画課　政策・協働グループ	こうなん美化ボランティア
28	ひろい隊	福岡県	福津市	うみがめ課	公共エリア環境づくり事業
29	多機能型事業所コトノハ	岡山県	倉敷市	市民活動推進課	倉敷市アダプト・プログラム
30	里山を守る会	茨城県	取手市	建設部　管理課	公共施設の里親制度

【清掃グッズコース】

	団体名	登録自治体／部署			アダプト・プログラム制度名
1	株式会社タムラ製作所　坂戸事業所	埼玉県	鶴ヶ島市	道路建設課	鶴ヶ島市道路・水辺のサポート制度
2	株式会社坂本工務店	徳島県	小松島市	都市整備課	小松島市土木施設アダプト事業
3	明治油脂株式会社	大阪府	枚方市	環境部環境事業課	枚方市アダプト・プログラム
4	いきいきナイン	京都府	精華町	建設課	精華町クリーンパートナー
5	株式会社サナ	埼玉県	所沢市	市民活動支援センター（道路維持課）	所沢市アダプト・プログラム
6	清風会	広島県	-	西部建設事務所	広島県アダプト制度
7	有限会社かがみ建設	高知県	-	中央東土木事務所	ロードボランティア
8	ＮＴＴファイナンス株式会社　北海道総合料金センター	北海道	札幌市北区	地域振興課まちづくり調整担当	北区アダプト・プログラム
9	株式会社愛知工務店	愛知県	大府市	市民協働部　協働推進課	大府市アダプト・プログラム
10	株式会社ヤマウラ　長野支店	長野県	-	長野建設事務所　維持管理課	信州ふるさと道ふれあい事業
11	石橋建設興業株式会社	国土交通省	-	中部地方整備局　豊川河川事務所	矢作川アダプト制度
12	株式会社中村土木建設	愛知県	-	知多建設事務所	愛・道路パートナーシップ事業
13	株式会社オームラ組	愛知県	-	知多建設事務所	愛・道路パートナーシップ事業
14	こまつばら美化隊	神奈川県	座間市	公園緑政課	座間市公園・広場等アダプト制度
15	5のつく日桜が丘一丁目公園ボランティア	京都府	精華町	事業部建設課	精華町クリーンパートナー
16	水と大地と空気の会	静岡県	浜松市	土木部　道路保全課	浜松市道路・河川里親制度
17	なんこうだい・きれいにし隊	福島県	福島市	環境部　環境課	ふくしまきれいにし隊
18	株式会社須南電設	福島県	福島市	環境課	ふくしまきれいにし隊
19	株式会社アイチコーポレーション　北日本支店北海道	北海道	札幌市西区	市民部　地域振興課	西区アダプトプログラム
20	NPO法人きゃべつくらぶ	静岡県	裾野市	自治振興課	きれいなまちづくり推進事業
21	千代田工業　労働組合	愛知県	豊明市、大府市	豊明市　土木課、 大府市　市民協働部・協働推進課	豊明市公共施設アダプトプログラム、 大府市公共施設養子縁組制度
22	三重中央開発株式会社	京都府	木津川市	市民環境部　環境課	木津川市アダプト・プログラム
23	R136草取り隊	静岡県	三島市	土木課	しずおかアダプトロード・プログラム
24	NPO法人　Happyリレーいろいろ	茨城県	-	土木部都市整備課	公園サポータ制度
25	株式会社キャタラー	静岡県	-	袋井土木事務所　維持管理課	しずおかアダプトロード・プログラム
26	富が原環境美化整備委員会	長野県	-	長野建設事務所	信州ふるさとの道ふれあい事業
27	すみちゃんチーム	茨城県	取手市	市民協働課	公共施設の里親制度
28	秋田プライウッド株式会社	秋田県	-	船川港湾事務所	船川港湾地区アダプト・ロード・プログラム
29	芦野５丁目のぞみ町内会	北海道	釧路市	都市整備部　公園緑地課	公園里親制度
30	柳沢区	長野県	原村	建設水道課　建設係	河川愛護活動
31	エクシードシニアクラブ	神奈川県	秦野市	建設総務課	秦野市道路美化ボランティア（道路等アダプト・プログラム）
32	よなだ防衛隊（下米田地区まちづくり協議会）	岐阜県	美濃加茂市	建設水道部　土木課	美濃加茂市クリーンパートナー制度
33	One Peace Circle	埼玉県	川口市	収集業務課	環境美化活動
34	有限会社一電設	長崎県	-	土木部　河川課	県民参加の地域づくり事業
35	社会福祉法人　ほかにわ共和国デイ雲柿の木	長崎県	-	島原振興局　管理課	県民参加の地域づくり事業

助成金－６
リバーサイドボランティア（RSB）
（豊橋市）

グッズ－３
明治油脂(株)(枚方市)

助成金－20
内川を美しくする会（山形県）

グッズ－29
芦野5丁目のぞみ町内会（釧路市）

別紙４　　第２５回環境美化教育優良校等表彰受賞校

【最優秀校　４校】

文部科学大臣賞	鹿児島県	肝付町立岸良学園
農林水産大臣賞	福井県	福井市美山中学校
環境大臣賞	福島県	只見町立只見中学校
協会会長賞（特別賞）	和歌山県	田辺市立本宮中学校

〈最優秀校　表彰式典〉

【優秀校　６校】

北海道	上士幌町立上士幌小学校
山形県	酒田市立若浜小学校
新潟県	田上町立田上中学校
富山県	朝日町立あさひ野小学校
山口県	宇部市立厚南中学校
佐賀県	鹿島市立古枝小学校

〈優秀校：富山県朝日町立あさひ野小学校〉

【優良校　２１校】

青森県	弘前市立豊田小学校
宮城県	石巻市立渡波中学校
秋田県	男鹿市立北陽小学校
栃木県	真岡市立大内中学校
群馬県	伊勢崎市立第四中学校
東京都	北区立滝野川第二小学校
石川県	羽咋市立羽咋小学校
山梨県	市川三郷町立六郷中学校
岐阜県	各務原市立中央中学校
静岡県	磐田市立豊田南小学校
愛知県	一宮市立萩原中学校
三重県	度会町立度会中学校
京都府	南丹市立殿田小学校
大阪府	大阪市立桜宮中学校
兵庫県	南あわじ市立沼島小学校
	・南あわじ市立沼島中学校
奈良県	奈良市立月ヶ瀬中学校
徳島県	鳴門市林崎小学校
高知県	室戸市立羽根小学校
福岡県	朝倉市立馬田小学校
大分県	大分市立佐賀関小学校
宮崎県	宮崎市立青島中学校

〈優良校：東京都北区立滝野川第二小学校〉

〈優良校：高知県室戸市立羽根小学校 〉

別紙５

協賛：「協会会長賞」を授与

○埼玉県、さいたま市、埼玉県道路協会
「令和６年度（第６５回）道路愛護ポスターコンクール」

＜小学生・低学年の部＞

＜小学生・中学年の部＞

＜小学生・高学年の部＞

＜中学生の部＞

○北海道「令和６年度（２０２４年度）ごみの散乱防止などに関するポスター及び標語」

＜小学生ポスター＞

＜中学生ポスター＞

＜標語の部＞

ポイ捨てを　していい考え　捨てないか？

別紙６

アダプト・プログラム記念日（９／２９）登録証授与式

（一社）日本記念日協会代表理事加瀬清志氏と田中美代子会長

別紙７

備考：World Clean-up Dayは2008年にエストニアで始まった市民運動が世界で一斉に地球をきれいにしようと広がったグローバルイベント

別紙８

２０２４年度地方連絡会議 ブロック会議開催

会議とＷｅｂを並列したハイブリッド方式により、福岡、大阪、東京にて開催。地連のリアル会議出席者は、福岡9名、大阪9名、東京16名。

【福岡】西伊敷小学校講演

(1)開催日時　福岡　7月2日（火）15:00～17:45
　　大阪　7月17日（水）　〃
　　東京　7月30日（火）　〃

(2)開催場所　TKP会議室

(3)登壇者　①遠藤専務理事挨拶
②食品容器環境美化協会　佐藤事務局長
「食環協の概要・活動」
③全国清涼飲料連合会　那須専務理事
「全清飲の取組」
④ビール酒造組合「酒造組合の取組」
福岡：水谷審議役
大阪：金井審議役
東京：伊藤審議役
⑤全国トマト工業会「全国トマト工業会の取組」
福岡、大阪：小後摩専務理事
東京：宮田業務部長
⑥環境美化教育最優秀校の取組
福岡：鹿児島県鹿児島市立西伊敷小学校　山田　義輝 様
大阪：京都府舞鶴市立大浦小学校校長　鎌野　高信 様
東京：秋田県大仙市立大曲南中学校校長　島田　智 様

【大阪】大浦小学校講演

(4)ワークショップの開催
今年度からの初めての試みとして「地連内・地連間の連携を考える」をテーマとして、会議参加者・Web参加者をそれぞれグループ分けし、ワークショップを開催。

【ワークショップ（議論）】

【ワークショップ（発表）】

別紙９

地方連絡会議と地域の環境美化活動との連携の取組

○北海道地連

「ごみゼロの日（５月３０日）における空き缶等ポイ捨て防止に係る街頭啓発に参加

ごみゼロの日（５月30日）を記念して札幌駅で実施されている空き缶等ポイ捨て防止に係る街頭啓発活動に参加。

○京都地連

京都市まちの美化推進事業団×京都ハンナリーズ×京都市による交流イベントに参加

11月16日（土）嵐山中ノ島公園清掃活動後、京都ハンナリーズ（プロバスケB1所属）等との交流イベントに参加。